



笹賀の世帯数・人口

世帯数 4,805 世帯
人口 10,726 人
男 5,410 人
女 5,316 人

(令和7.5.1 現在)

新年度の「ごあいさつ」

令和7年度を迎え、新しく就任しました
玉井町会連合会長からごあいさつをいただきました。



町会連合会会長
玉井 満

私は笹賀地区に住み半世紀過ぎたにも拘らず、ほとんど笹賀地区のことを何も知らず今日に至っています。こんな人間が突然「笹賀地区町会連合会長」をやらねと言われても無理だ、受諾出来ないと思いましたが、その推薦理由を聞き該当者が在と知って観念しました。

これから担う事を考えると、先ず置かれた立場を把握し、流されず腰を据えて熟す事を肝に銘じ通常業務を行う。その上に何か「地域づくり」に貢献することが出来ればと思います。共有する課題を抱える町会と、取り組みを通じ交流の場が一つでも出来ればそして継続するものになるように、そんな考えのもと町会同士の交流をいくつも育てることを私の基本方針として、授かった業務に邁進しますので、よろしくお願い申し上げます。

フォトワークショップに参加して

公民館写真教室が三回の連続講座で開催されました。

近頃はスマホの普及で誰でもカメラマンになります。

かつては重たいカメラや交換レンズをバッグに入れて、家族の記念日や旅行に出かけたものでした。

気軽に写真が撮れることで、

メモ帳代わりに携帯の機能を使うこともありますが、カメラ機能重視のスマホは高価格の一眼カメラより、はるかにきれいに写すことができるのは、技術の革新的な進歩の賜物です。

気軽さゆえに、心に残る絶景、インスタ映えするショットでも、



記録媒体の中だけに留められていた人だけが、残念です。誰でも、何かを感じシャッターを押すものです。

ある人は、旅行で感動した風景を、またある人は家族との時間を、そしてまたある人は、心の琴線に響いた心象風景を写しています。

カメラを覗く時あるいは画面に被写体を表す時、写す人の気持ちを素直に一枚の写真用紙に表すことができること、それが写真の奥深さであり、カメラやスマホを持つことの楽しさです。

写真技術に造詣の深い、島内の高山先生を講師にお招きし、写真技法の基本、そして写す時のマナー、最終回では、撮影方法について現地でご指導いただきました。

短期間で全てを十分に習得できなかったのは残念でしたが、先生の優しい口調の中で参加者の皆さんも和気あいあいとした楽しい写真教室になりました。

第二弾として更に写真撮影の技法をご指導いただけることを楽しみにしています。

令和7年度町会長・公民館役員紹介

◎町会長・委員長 ◎副会長・副委員長 敬称略

◆町会長

- ◎玉井 満 (二美町2)
- ◎岩垂 和典 (上小俣)
- ◎上條 敏彦 (菅野)
- ◎上條 雅章 (今)
- ◎中野 悟 (巾下)
- ◎青木 政美 (東耕地)
- ◎水野 英幸 (下小俣)
- ◎塩崎 明彦 (神戸新田)
- ◎小澤 敏正 (神戸)
- ◎武井 辰夫 (上子)
- ◎飯村 和生 (中子)
- ◎上杉 寿和 (下子)
- ◎薄田 静香 (二美町1)
- ◎降旗 一郎 (空港東)

◆文化委員

◎町内公民館長

- ◎花本 隆 (上子)
- ◎野村 倫央 (上小俣)
- ◎村上 清志 (今)
- ◎上條 誠司 (巾下)
- ◎赤羽 吉久 (東耕地)
- ◎米山 穂積 (下小俣)
- ◎山田 賢司 (神戸新田)
- ◎三澤 清一 (神戸)
- ◎大月 俊彦 (菅野)
- ◎草間 淑雄 (中子)
- ◎中野 久彰 (下子)
- ◎トモン 千史 (二美町1)
- ◎甘利 奈緒美 (二美町2)
- ◎篠田 稔 (空港東)

◆図書・視聴覚委員

◎町内公民館主事

- ◎上條 博也 (今)
- ◎高橋 圭太 (東耕地)
- ◎上條 誠司 (巾下)
- ◎萩上 裕 (下小俣)
- ◎近藤 隼也 (神戸新田)
- ◎宮坂 誠 (神戸)
- ◎波多腰友樹 (菅野)
- ◎赤羽 陽一 (上子)
- ◎宮澤 隆 (中子)
- ◎倉科 有紀 (下子)
- ◎堀池 晋 (二美町1)
- ◎甘利 奈緒美 (二美町2)
- ◎西澤 文子 (空港東)

◆体育委員

- ◎山本 幸二 (神戸)
- ◎高山 英明 (下小俣)
- ◎白川 和典 (今)
- ◎百瀬 幸男 (上小俣)
- ◎上條 誠司 (巾下)
- ◎矢沢 竜司 (東耕地)
- ◎山田 康二郎 (神戸新田)
- ◎柳平 幸男 (菅野)
- ◎赤羽 俊太郎 (上子)
- ◎村上 寿夫 (中子)
- ◎小松 トシ江 (下子)
- ◎トモン 千史 (二美町1)
- ◎窪田 敬子 (二美町2)
- ◎小松 正 (空港東)
- ◎山口 敏夫 (専門委員)
- ◎藤松 富美子 (専門委員)

◆館報編集委員

- ◎山口 敏夫 (下子)
- ◎船坂 みゆき (今)
- ◎岩垂 まど香 (上小俣)
- ◎大槻 美登里 (東耕地)
- ◎※大丸 由美 (下小俣)
- ◎窪田 守 (神戸)
- ◎塩原 健 (中子)
- ◎杉山 博章 (下子)
- ◎霜沢 紀子 (空港東)
- ◎※全市版館報編集委員兼任

◆笹賀八公民館職員

- ◎大槻 研一 (館長)
- ◎藤牧 啓吾 (センター長)
- ◎矢口 竜也 (主事)



長野県市町村駅伝



4月26日スカイパークで長野県市町村対抗駅伝が行われ小学生の

部に菅野小学校6年有馬陽斗君(下小俣)が走りました。5人抜きをしましたが結果は

59チームのうち11位。

「入賞出来ず悔しかったけど4人で力いっぱい走れ棒を繋ぐ事が出来て良かったです。松本市



の先輩が優勝してすごく嬉しかったです。僕も大きくなったらその仲間になりたいです」と大きな夢を語ってくれました。

笹賀マネースクール開催

は「投機」とは違うこと、など

基本的なことを学びました。

3月24、25日に公民館にて、「金融、経済、お金とは何?」をテーマに、今年で三回目の笹賀マネースクールが開催されました。今回は地区外からも含めて、5人の参加でした。

講師は今までの講座でもお世話になった、ファイナンシャルプランナーの百瀬みさきさんです。初日を初級編、二日目を中級編としてお話を聞きました。

まず初級編として「お金とはなにか」をみんなで考えました。そして、増えるお金と増えないお金があること、お金の棚卸し(分類)をして自分のお金の中身をきちんと把握すること、を学びました。そしてお金の性質を理解すること、金融機関による役割の違い、「投資」

中級編はインターネットで各社の解説を見ながら、実際の商品の特徴を知りました。金融商品は大きく分けて「債権」「株式」「投資信託」があること、投資するには長期・分散・積立という考え方と定期的な見直しが大事であることを学びました。

今回地区外から参加した人は「講師のプロフィールを見て、ちょっと勉強した普通のお母さんをイメージしていましたが、立派な専門家でびっくりしました。初歩的なことから親切に教えてくれて、とても良くわかりました」と話しました。

笹賀公民館では夏休みに子どもたちに向けたマネースクー

ルを企画しています。海外では子どものうちからお金を活かす方法を学んでいます。この記事の中に書かれたキーワードが気になる人も、今後開催されるマネースクールには是非参加を。



笹賀は下から7番目！ 特定健診を受けましょう

今年度から新しく笹賀地区担当保健師になりました清水です。

保健師の仕事のひとつは、特定健診の受診率向上です。

特定健診を受診することにより、生活習慣病の早期発見と予防、健康状態の把握や専門職による保健指導が受けられます。

令和6年度の笹賀地区の特定健診受診率(国民健康保険加入者)は、市内35地区の下から7番目(38.0%)です。市平均受診率(42.0%)には、前回よりさらに50人の受診が必要で健康づくりは、ご自身のからだの状態を知ることから始まります。1年に1回ご自身の体の点検をしてみませんか。

また、健康相談やワレイル(介護予防)啓発もしていますので、お気軽にお声かけください。

特定健診の対象者数が近い地区との比較

